

# よこすかボランティアニュース

ボランティア「3つのあい」 であい ふれあい たすけあい

5月



第2回 ボラ連 キックオフフェスタ 3月4日 総合福祉会館 5階フロア

ボランティアフェスタは、過去10回、県社会福祉協議会のともしび助成金のもとで、活動を進めてきたが、昨年より参加団体の自主運営で「ボラ連キックオフフェスタ」として開催されるようになった。

現在、よこすかボランティアセンターに登録している団体は122団体あり、今回参加する団体は28団体です。

総合福祉会館5階全体を活用し、ステージでは17団体が日頃の練習の成果を発表。幼稚園児の合奏、養護学校生徒の太鼓演奏をはじめ、踊り、歌、楽器演奏と盛りだくさんの発表だった。

またエレベーター前フロアでは、横須賀・三浦作業所連絡会による地域作業所製品の販売もあり、多くの買い物客でにぎわっていた。

会議室、研修室を利用して多くの体験コーナーが用意されており、けん玉、ゴールボール、折り紙、アイマスク体験で、子どもから大人まで楽しんでいった。

ステージがあるホール内は飲食席が用意され、食事しながらの発表見学で席は絶えず満席だった。

ボランティア団体の交流の場としてのフェスタ。次回への期待が膨らんできた。

第182号（平成29年5月発行）

# 平成29年度 ボランティアセンターの主な事業

## ●ふれあいキャンプ

主に知的な障害のある小学生から高校生が、ボランティアと遊んだり、泊まりながら一緒に過ごす「ふれあいキャンプ」。

今年で40回目の開催になります。

## ●はまゆうキャンプ

高校生を対象とした、福祉施設に3日間通いながらの体験学習です。

様々な方とのふれあいの体験を通して、周囲との支えあいの意識を高めます。

## ●ボランティア体験

夏休み期間に行われる、小学生～一般の人を対象としたボランティア体験学習です。

身近なところで行われている、さまざまなボランティア活動を体験できます。

## ●小中高ボランティアスクール

小学校、中学校、高等学校の児童や生徒を対象にボランティアスクールを開講しています。

講師は、障害者団体やボランティアグループ、地区ボランティアセンターの会員、個人協力者、横須賀市社会福祉協議会職員が勤めます。

## ●ボランティア養成講座

運転ボランティアと精神保健福祉ボランティアの養成講座を行っています。

## ●福祉機材等の貸出

車いすや高齢者体験セット、図書やビデオテープの貸出を行っています。

研修等にご利用いただけます。

## ●布おもちゃ・布えほん貸出

布おもちゃ制作グループ“ポケット”による手作りの布おもちゃを貸し出しています。

小さいお子様でも安心してあそべるおもちゃです。

## ●おもちゃの病院

月に1度、ボランティアによるおもちゃの病院を開院しています。

故障したり動かなくなったおもちゃがあればお持ちください。

## ●災害時ボランティアセンター

大規模災害に備え、いち早く災害ボランティアの受入れ態勢を取れるよう、訓練・研修等を行っています。

## シニアボラのすすめ ②1

子育てが楽になった頃、仕事は無理だけれど、余裕のある時間をどう過ごすか、充実した時間を持ちたいと考えた時、ボランティアを思いました。ボランティアを始めて40年、健康のため、人生の充実のため、自分のために始めたことで人が喜んでくれる。人の支援になっていた、こんなにもすばらしい時間の過ごし方があるでしょうか。

たかがボランティアと思っても、決められたことを守るには健康も家族との絆も必要です。自分で気をつけるようになりました。

たかさんの方と出逢ったことで、たかさんの失敗や悩みもありました。それ以上に充実感があります。そして知らなかったことも出逢いの中から得ることができました。現在のシニアは皆さん若いのです。まだまだ何かできる。ボランティアが必要とされる時代です。

ボランティアセンターで自分に合ったボランティアを探してみませんか。ボランティアは自分ができる範囲で良いと思います。あなたの少しの時間でボランティアしませんか。(M・F)

## ボランティア連絡協議会から

今年の桜は、開花宣言が出たあとの満開までの期間が長く、いつまでも桜を楽しめたのではないのでしょうか。

ボラ連設立 40 周年まで 3 年（2020 年）と迫りました。創設の精神を思い起こしながら更に充実した活動を展開していきたいと思ひます。

### 【報告】

“平成 29 年度 定期総会の実施”

5 月 13 日（土）13 時 30 分～15 時 30 分

平成 28 年度の活動及び決算報告

平成 29 年度の活動計画・予算の採択

第 2 部は講師を招き「ともしび運動の理念～期待される行動指針～」と云うテーマでお話を聴きました。

### 【これからのイベント】

“福祉の学び“みんなで考え行動しよう！”

7 月 8 日（土）13 時 30 分～15 時 30 分

総合福祉会館 5 階ホール

内容 『こころ豊かにハッピーライフ』

～今から備えておきたいこと～

講師：野村證券(株)横須賀支店

ファイナンシャルサービス課長・中村徳則氏

“あったかハート交流会”

～障害についてみんなで考えてみましょう～

11 月 25 日（土）13 時 30 分～

内容 障害者の方々の体験発表会など

12 月 3 日（日）11 時 00 分～（予定）

内容 障害者の方々の元気なパフォーマンス

参加団体募集 10 月 20 日（金）

ボランティアセンターまで

“第 3 回ボラ連キックオフフェスタ”

～新たな出会いを求めて～

平成 30 年 3 月 3 日（土）10 時（予定）

内容 活動紹介 & 交流会



艦艇の見送り・出迎え

## 登録ボランティア団体紹介⑤

# 海自OB横須賀曹友会



餅つきサンタ支援ボランティア活動 ヒューマンにて

### ☆どんな活動を

#### しているの？☆

会員は、海上自衛隊で曹士隊員としての勤務経験者等で本会の趣旨に賛同、参加する者とする。

#### 目的

会員相互の親睦、融和団結、福祉の増進を図り国防意識の高揚を目的とする。

設立は、平成 7 年 7 月 8

日。会員数は、発足時 650 名、

現在は 356 名に減りました。

会員は、神奈川県はもとよ

り近隣諸県に分かれていま

す。

活動内容は、海上自衛隊

と、防衛諸団体への支援活

### 動です。

#### 海上自衛隊艦艇の出入港

時の見送り出迎え。就役、退役、遠洋航海、南極観測隊、海賊の対処（ソマリア）等、他に防衛諸団体への支援です。

#### 個々の会員の活動として、

おもちゃドック 1 名、書道

ボラ 2 名、災害ボランティア

ア 1 名、ボランティア連絡

協議会 2 名、団体活動とし

て、被災地支援（宮城県・

岩手県）4 回、かがみ田苑

のアルミ缶回収・オーブン

ターの駐車場における誘導

係・ワゴン車での送迎。や

まびこ荘・佐島ヒューマン

### での餅つきサンタの支援。

#### 動物村のお祭り・キックオフ

フエスタ等の会場設営他の作業の支援をしています。

### ☆団体自慢を

#### ついでに☆

年に二度、夏と冬に集う懇親会に 100 名ほどが駆けつけます。皆が毎回楽しみにしてくれています。何時だったら終電に乗って帰れるとか、今夜は、このホテルに泊まる、子ども・友人宅に泊まる等参加意欲に感心させられます。

また、必要に応じ、役員

会を招集し会議を行い、健

康を確認しあっています。

☆ボランティア

活動とは？☆

私たちの会もご多分にもれず高齢化が進んでいて心配しているところですが、何か行事があり声をかけると皆進んで参加してくれま

す。

現在の私たちが世代交代したように、これからの後輩諸兄がボランティア活動に参加してもらえることを祈っています。

最後に、私たちの服装は、

一目でわかるよう、青いジャンパー、青い訓練帽姿です。



# ボランティアセンターからのお知らせ



申し込み・問い合わせはボランティアセンターへ

## ボランティア募

### ニュース 編集委員

よこすかボランティアセンターでは5月・8月・11月・2月の年4回、ボランティアニュースを発行しています。

各号2回ずつ、福祉会館4階ボランティアセンター内で、編集会議を行っていますので、まずは見学から始めてみませんか。

ニュースの編集や取材に興味がある方はよこすかボランティアセンターまで、ご連絡ください。

### 衣笠病院 長瀬ケアセンター

### ティサービス

【場所】長瀬ケアセンター ティサービス  
【内容】入浴後のドライヤーかけ（髪の毛の乾かし）

【曜日】月曜日～土曜日（応相談）

【時間】10時～12時（応相談）

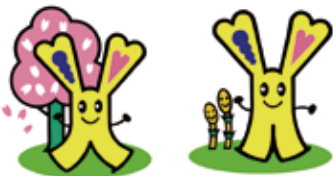
【備考】継続的な活動を希望

【連絡先】046-843-3157

（土屋・鹿野）

おめでとうございます  
神奈川県社協会長表彰

PC 明日架



## 開催のお知らせ

成年後見はじめて講座&第8期よこすか市民後見人養成研修事前説明会

【日時】7月8日（土）13時30分～16時45分  
【場所】総合福祉会館5階 視聴覚研修室  
（公共交通機関利用のうえご来場ください）

【内容】成年後見制度についてわかりやすく学ぶ講座と、平成29年8月23日より開講予定の「よこすか市民後見人養成研修」の事前説明会

【講師】司法書士 橋本健司 氏

【対象】横須賀市在住・在勤・在学の方（年齢は問いません）

【定員】64名（定員を超えた場合は抽選）

【締切】6月30日（金）17時必着

【申込】申込書を社会福祉協議会あしんセンターへ提出。

申込書は、社会福祉協議会、行政センター、役所、地域包括支援センターなどで入手可。郵送、持込、FAX(0261)0264 Xールshakyo@wgt.so-net.ne.jp  
詳細は<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>

※第8期よこすか市民後見人養成研修（別途申込みが必要）は、20歳以上70歳未満の方（平成29年4月1日時点）が対象となります。

【問合せ】社会福祉協議会あしんセンター

TEL(0261)3605

## 不要となった眼鏡の

### 収集にご協力ください

ライオンズクラブは世界中の子供と大人にリサイクルされた眼鏡を贈り視力保護に貢献しています。

眼鏡をリサイクルするのはなぜ？

アイケアが利用できない弱視者は1億5300万人いますが、中古でも使用可能な眼鏡さえあれば弱視は簡単に矯正できます。

眼鏡がないというだけで、子供や大人から、教育、就職、より快適な暮らしへの機会が奪われているのです。

発展途上国の人々に中古眼鏡によって新たな人生を！



リサイクルボックスを横須賀市社会福祉協議会窓口（総合福祉会館2階）に設置してあります。

## 編集後記

ある日の午後、買い物物がてら散歩に出た。丁度下校時の小学生たちに出会った。男の子も女の子も、「じゃあな（ね）」とか「またな（ね）」とか「バイバイ」とか言っていて、友達と別れて行った。しばらく行くと、下校時の中学生の群れに出会った。小学生と似たような、言葉を交わしていた。ふと思いついた。「さようなら」という挨拶は、いつからか、全く聞かないことを。日常の言葉としては、ほとんど死語になったのかなあ。

我々大人も隣人や友達と別れる時にも「さようなら」というのを聞いたこともないし、私自身も友人との長電話を切る時も使わないことに気づいた。

そんなことを考えながら歩いていると、横に幼稚園バスが止まった。一人の園児が舗道に降りて、「先生さようなら」と先生に言つと先生も「はい、さようなら」と帰りの挨拶を如何にもマニュアル通りにつづけた。

しかし、TVから聞こえてくる最近の歌手が歌っている新しい歌詞の中には「さようなら」は結構出ている。

日常会話から消えつつある「さようなら」は、こんなところにはさやかに残っているのだろうか？

昔「さようなら さようなら・・・」と演歌歌手が絞り出すような声でうたっていたなあ・・・その声もだんだん遠くかすんでいく。(A.M.)